

Publication number: JP2003338862

Publication date: 2003-11-28

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international: H04M1/02; H04M1/04; H04M1/11; H04M1/02;
H04M1/04; H04M1/11; (IPC1-7): H04M1/11; H04M1/02;
H04M1/04

- european:

Application number: JP20020146865 20020521

Priority number(s): JP20020146865 20020521

Report a data error here

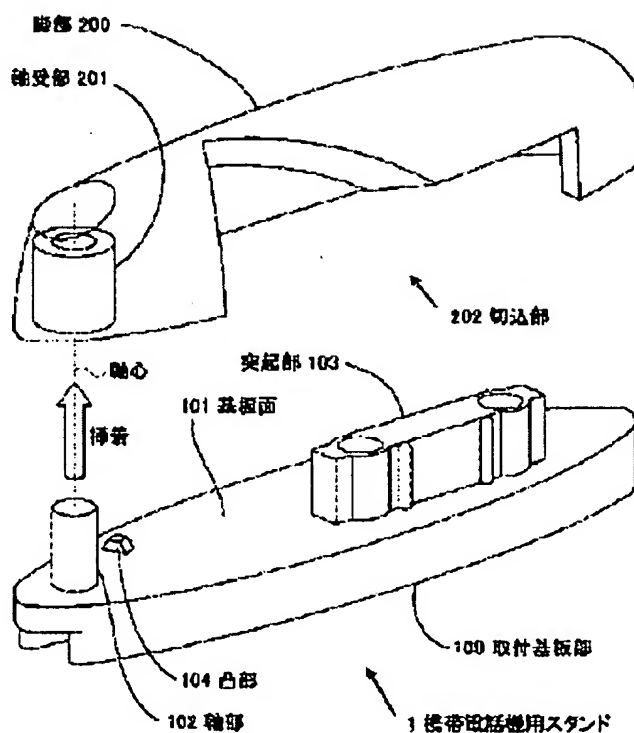
BEST AVAILABLE COPY

Abstract of JP2003338862

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a small, compact and portable stand for a portable telephone set which surely supports a portable telephone set, on which the portable telephone set is mounted such that a prescribed side face of the portable telephone set with a display screen and a camera mounted is oriented at a prescribed angle of elevation.

SOLUTION: A leg part 200 is pivotally supported by a shaft part 102 and a bearing part 201, for a mounting board part 100 provided with a projection part 103 processed in a shape so as to be insertable into a connection interface of the portable telephone set. When the portable telephone set is used, the leg part is turned to expose the projection part 103, the connection interface of the portable telephone set is inserted and fixed to the projection part 103 to be supported by the mounting board part and the leg part, so that the portable telephone set can be mounted. Meanwhile, when the portable telephone set is not used, the leg is turned to be housed so as to make the mounting board part overlap the leg, so that the stand for a portable telephone set is made compact.

COPYRIGHT: (C)2004,JPO



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2003-338862
(P2003-338862A)

(43) 公開日 平成15年11月28日 (2003. 11. 28)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード* (参考)
H 0 4 M	1/11	H 0 4 M	1/11
	1/02		1/02
	1/04		1/04
			Z 5 K 0 2 3
			C
			A

審査請求 未請求 請求項の数14 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2002-146865(P2002-146865)

(22) 出願日 平成14年5月21日 (2002. 5. 21)

(71) 出願人 000003821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 谷山 示

神奈川県横浜市港北区綱島東四丁目3番1

号 松下通信工業株式会社内

(74) 代理人 100093067

弁理士 二瓶 正敬

Fターム(参考) 5K023 AA07 BB11 EE19 KK00 KK04

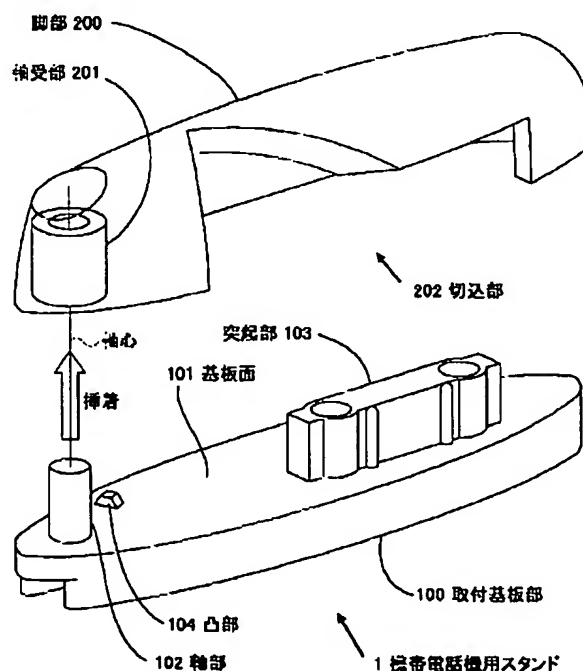
PP02 PP12

(54) 【発明の名称】 携帯電話機用スタンド

(57) 【要約】

【課題】 携帯電話機を確実に支持して、表示画面やカメラなどが設置された携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう、携帯電話機の載置を可能とし、また、小型かつコンパクトで持ち運びの可能な携帯電話機用スタンドを提供する。

【解決手段】 携帯電話機の接続インターフェイスに挿入可能な形状に加工された突起部103が設けられた取付基板部100に、軸部102及び軸受部201によって、回動可能となるよう脚部200を軸支する。使用時には、脚部を回動して突起部103を露出して携帯電話機の接続インターフェイスを突起部103に挿着し、取付基板部及び脚部で支持することによって、携帯電話機の載置を可能とする。一方、未使用時には、脚部を回動して取付基板部と脚部とが重ね合わさるように収容することによってコンパクトな形状とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 接続インターフェイスを有する携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう、前記携帯電話機を支持するための携帯電話機用スタンドであって、取付基板部と、

前記取付基板部に設けられており、前記接続インターフェイスに挿入可能な形状に加工された突起部と、前記取付基板部上の一点を軸として軸支されており、前記軸を中心として回動可能である脚部とを、有し、

前記突起部を前記携帯電話機の前記接続インターフェイスに挿着することによって、前記取付基板部及び前記脚部を利用した前記携帯電話機の支持を可能とする携帯電話機用スタンド。

【請求項2】 前記脚部が、前記軸を中心とする任意の回動位置に固定可能である請求項1に記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項3】 前記取付基板部の所定の箇所に凸部又は凹部、前記脚部の所定の箇所に凹部又は凸部がそれぞれ設けられており、これらが互いに嵌合することによって、前記脚部が、前記軸を中心とする所定の回動位置に固定可能である請求項2に記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項4】 前記突起部に挿着された前記携帯電話機の前記所定の側面の仰角が水平方向に対して所定の角度を有するため、前記突起部が、垂直方向に対して前記所定の角度だけずれた方向を向くよう設けられている請求項1から3のいずれか1つに記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項5】 前記脚部が、前記軸を中心とする複数段階の回動位置に固定可能である請求項2から4のいずれか1つに記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項6】 前記脚部と前記取付基板部とが互いに重なり合った状態で収容可能となるよう、前記取付基板部及び前記脚部が形成されている請求項1から5のいずれか1つに記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項7】 前記携帯電話機の前記接続インターフェイスが前記突起部に挿入された場合、前記脚部が前記携帯電話機の筐体にぶつからないよう、前記脚部に切込部が形成されている請求項1から6に記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項8】 前記取付基板部及び前記脚部によって前記携帯電話機を支持し、前記携帯電話機の前記接続インターフェイスが下を向いた状態となる前記携帯電話機の縦置きを可能とする請求項1から7のいずれか1つに記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項9】 前記取付基板部、前記脚部、前記携帯電話機の筐体の側面によって前記携帯電話機を支持し、前記携帯電話機の前記接続インターフェイスが横を向いた状態となる前記携帯電話機の横置きを可能とする請求項

1から8のいずれか1つに記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項10】 前記取付基板部及び前記脚部によって前記携帯電話機を支持し、前記携帯電話機の前記接続インターフェイスが下を向いた状態となる前記携帯電話機の縦置きと、前記取付基板部、前記脚部、前記携帯電話機の筐体の側面によって前記携帯電話機を支持し、前記携帯電話機の前記接続インターフェイスが横を向いた状態となる前記携帯電話機の横置きとの両方を可能とし、前記携帯電話機を縦置きにした場合の前記所定の側面の仰角と、前記携帯電話機を横置きした場合の前記所定の側面の仰角とが同一の角度になるよう、前記脚部が、前記軸を中心とする複数段階の回動位置に固定可能である請求項5に記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項11】 前記携帯電話機の前記所定の側面にカメラが設けられており、カメラスタンドとして機能する請求項1から10のいずれか1つに記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項12】 前記携帯電話機が前記カメラを用いた動画撮影機能を有しており、動画撮影時に前記携帯電話機の載置を可能とする請求項11に記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項13】 前記携帯電話機が前記カメラを用いたセルフタイマー撮影機能を有しており、セルフタイマー撮影時に前記携帯電話機の載置を可能とする請求項11に記載の携帯電話機用スタンド。

【請求項14】 前記携帯電話機にストラップを介して取り付けることが可能であり、前記ストラップを介して当該携帯電話機用スタンドを取り付けたままの状態、当該携帯電話機用スタンドを用いた前記携帯電話機の支持が可能となる長さに前記ストラップの長さが調節されている請求項1から13に記載の携帯電話機用スタンド。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう携帯電話機を支持する携帯電話機用スタンドに関し、特に、カメラを有し、動画撮影機能やセルフタイマー機能の付いた携帯電話機を支持するための携帯電話機用スタンドに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、携帯電話機の載置を可能とするスタンドとして、様々な形態のものが知られている。例えば、特開2002-9917号公報には、ヒンジを介して、底板部を中心とする前側及び後ろ側のそれぞれに支承壁板部を取り付け、ヒンジによって、約90度に折り曲がり自在となるようにすることによって、携帯電話機の載置時には、前側及び後ろ側の支承壁板部に携帯電話機を嵌合させて載置可能とする一方、扁平形状にして持ち運びが容易となるよう構成されている携帯電話機用携

帯スタンドが開示されている。また、ほぼ同様の形状を有する携帯電話機に充電を行うための充電器を用いて、携帯電話機を載置することも可能である。

【0003】また、例えば、特開2002-94634号公報には、携帯電話機の背面に取付部材を装着し、その部材に対して任意の傾斜角度に配置可能なスタンド脚体を用いて携帯電話機をもたれさせることによって、携帯電話機の載置を可能とする携帯電話機用スタンドが開示されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、特開2002-9917号公報に開示されている携帯電話機用スタンドでは、携帯電話機は側面方向に倒れやすく、さらに、携帯電話機を支持するために特に後ろ側の支承壁板部の面積を広くする必要があり、携帯電話機用スタンドの小型化には限界がある。また、2002-94634号公報に開示されている携帯電話機用スタンドは、接着部材や係合部材などによって、携帯電話機の背面に取付部材を装着する必要があり、また、携帯電話機用スタンドが装着された携帯電話機の容積が大きくなってしまいうという問題がある。

【0005】上記問題を解決するため、本発明では、携帯電話機を確実に支持して、表示画面やカメラなどが設置された携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう、携帯電話機の縦置き又は横置きの載置を可能とし、また、小型かつコンパクトで持ち運びの可能な携帯電話機用スタンドを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明の携帯電話機用スタンドは、取付基板部と、取付基板部に設けられており、接続インターフェイスに挿入可能な形状に加工された突起部と、取付基板部上の一点を軸として軸支されており、軸を中心として回動可能である脚部とを有し、突起部を携帯電話機の接続インターフェイスに挿着することによって、取付基板部及び脚部を利用した携帯電話機の支持を可能とし、接続インターフェイスを有する携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう構成されている。この構成により、携帯電話機を確実に支持して、表示画面やカメラなどが設置された携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう携帯電話機の載置を可能とし、また、小型かつコンパクトで持ち運びの可能な携帯電話機用スタンドを提供することが可能となる。

【0007】また、さらに上記本発明において、脚部が、軸を中心とする任意の回動位置に固定可能であるよう構成されている。この構成により、脚部が任意の位置で固定可能となり、また、ユーザが、脚部の位置を変えることによって、携帯電話機の所定の側面の仰角を微調整することが可能となる。

【0008】また、さらに上記本発明において、取付基

板部の所定の箇所に凸部又は凹部、脚部の所定の箇所に凹部又は凸部がそれぞれ設けられており、これらが互いに嵌合することによって、脚部が、前記軸を中心とする所定の回動位置に固定可能であるよう構成されている。この構成により、脚部が所定の位置で確実に固定可能となり、携帯電話機の所定の側面が、あらかじめ定められた仰角となるように設定することが可能となる。

【0009】また、さらに上記本発明において、突起部に挿着された携帯電話機の所定の側面の仰角が水平方向に対して所定の角度を有するため、突起部が、垂直方向に対して所定の角度だけずれた方向を向くよう設けられている。この構成により、携帯電話機の所定の側面が、あらかじめ定められた仰角となるように設定することが可能となる。

【0010】また、さらに上記本発明において、脚部が、軸を中心とする複数段階の回動位置に固定可能であるよう構成されている。この構成により、脚部が複数の所定の位置で確実に固定可能となり、携帯電話機の所定の側面が、あらかじめ定められた複数段階の仰角となるように設定することが可能となる。

【0011】また、さらに上記本発明において、脚部と取付基板部とが互いに重なり合った状態で収容可能となるよう、取付基板部及び脚部が形成されている。この構成により、未使用状態時には、脚部が収容可能となり、小型かつコンパクトで持ち運びに便利な携帯電話機用スタンドを実現することが可能となる。

【0012】また、さらに上記本発明において、携帯電話機の接続インターフェイスが突起部に挿入された場合、脚部が携帯電話機の筐体にぶつからないよう、脚部に切込部が形成されている。この構成により、脚部に邪魔されることなく、携帯電話機の接続インターフェイスを突起部に挿着することが可能となる。

【0013】また、さらに上記本発明において、取付基板部及び脚部によって携帯電話機を支持し、携帯電話機の接続インターフェイスが下を向いた状態となる携帯電話機の縦置きを可能とするよう構成されている。この構成により、本発明の携帯電話機用スタンドを用いた携帯電話機の縦置きが可能となる。

【0014】また、さらに上記本発明において、取付基板部、脚部、携帯電話機の筐体の側面によって携帯電話機を支持し、携帯電話機の接続インターフェイスが横を向いた状態となる携帯電話機の横置きを可能とするよう構成されている。この構成により、本発明の携帯電話機用スタンドを用いた携帯電話機の横置きが可能となる。

【0015】また、さらに上記本発明において、取付基板部及び脚部によって携帯電話機を支持し、携帯電話機の接続インターフェイスが下を向いた状態となる携帯電話機の縦置きと、取付基板部、脚部、携帯電話機の筐体の側面によって携帯電話機を支持し、携帯電話機の接続インターフェイスが横を向いた状態となる携帯電話機の

横置きとの両方を可能とし、携帯電話機を縦置きにした場合の所定の側面の仰角と、携帯電話機を横置きした場合の所定の側面の仰角とが同一の角度になるよう、脚部が、軸を中心とする複数段階の回動位置に固定可能であるよう構成されている。この構成により、本発明の携帯電話機用スタンドを用いた携帯電話機の縦置き及び横置きのそれぞれにおいて、携帯電話機の所定の側面の仰角が同一の角度となるようにすることが可能となる。

【0016】また、さらに上記本発明において、携帯電話機の所定の側面にカメラが設けられており、カメラスタンドとして機能するよう構成されている。この構成により、携帯電話機のカメラを用いた撮影時に、携帯電話機を載置し、カメラを固定して撮影を行うことが可能となる。

【0017】また、さらに上記本発明において、携帯電話機がカメラを用いた動画撮影機能を有しており、動画撮影時に携帯電話機の載置を可能とするよう構成されている。この構成により、携帯電話機のカメラを用いた動画撮影時に、携帯電話機を載置し、カメラを固定して動画撮影を行うことが可能となる。

【0018】また、さらに上記本発明において、携帯電話機がカメラを用いたセルフタイマー撮影機能を有しており、セルフタイマー撮影時に携帯電話機の載置を可能とするよう構成されている。この構成により、携帯電話機のカメラを用いたセルフタイマー撮影時に、携帯電話機を載置し、カメラを固定してセルフタイマー撮影を行うことが可能となる。

【0019】また、さらに上記本発明において、携帯電話機にストラップを介して取り付けることが可能であり、ストラップを介して当該携帯電話機用スタンドを取り付けたままの状態、当該携帯電話機用スタンドを用いた携帯電話機の支持が可能となる長さにストラップの長さが調節されている。この構成により、本発明の携帯電話機用スタンドをストラップに付けて、携帯電話機と共に持ち運ぶことが可能となり、また、使用時には、携帯電話機用スタンドをストラップに付けたままの状態、携帯電話機の支持を行うことが可能となる。

【0020】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照しながら、本発明の携帯電話機用スタンドの好ましい実施の形態について説明する。まず、図1から図4を参照しながら、本発明の携帯電話機用スタンドの構成について説明する。図1は、本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態において、取付基板部及び脚部が分解された様子を示す模式的な斜視図、図2は、本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態の模式的な斜視図、図3は、本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態の模式的な正面図、図4は、本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態の模式的な平面図である。なお、図1から図4では、説明を判りやすくするため、本来は露出していない脚部200に

設けられた軸受部201や、脚部200に覆われる突起部103や凸部104などが、便宜上図示されている。

【0021】本発明の携帯電話機用スタンド1は、取付基板部100と脚部200とによって構成されている。取付基板部100の基板面101には、基板面に略垂直方向に軸部102及び突起部103が設けられている。軸部102は、脚部200に設けられた軸受部201内部に挿入され、軸部102の軸心（基板面に対して略垂直な方向）を中心として、取付基板部100と脚部200とが相対的に回動可能な状態となる。

【0022】また、取付基板部100の基板面101には、携帯電話機2の接続インターフェイス（I/Oポートとも呼ばれる）に挿着可能な形状に加工された突起部103が設けられている。なお、突起部103に携帯電話機2が挿着される様子は、後で図7及び図8を参照しながら説明する。本来は、データの伝送の際の接続ケーブルの差込口や携帯電話機2の充電時に使用される携帯電話機2の接続インターフェイスに挿入可能なよう成型された突起部103を接続インターフェイスに挿着することによって、携帯電話機2と取付基板部100との相対的な位置を固定することが可能となる。なお、通常は、携帯電話機2の底面部に接続インターフェイスが設けられており、携帯電話機2は、基板面101に対して略垂直な方向に起立した状態に固定される。

【0023】また、取付基板部100と脚部200とは、軸心を中心として回動可能である。携帯電話機用スタンドの使用する場合（突起部103を携帯電話機2の接続インターフェイスに挿着する場合）、取付基板部100の長手方向の軸（図3及び図4における水平方向）と脚部200の長手方向の軸（図3及び図4における水平方向）とが、おじれの位置の関係となるような状態（以下、開いた状態又は使用状態と呼ぶ）で使用される。

【0024】さらに、図5を用いて、取付基板部100に対して脚部200が回動する様子について説明する。図5は、本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態において、取付基板部に対して脚部が回動する様子を示す模式的な平面図である。図5に示すように、取付基板部100に対して、脚部200が軸心を中心として回動可能であり、脚部200が回動する。

【0025】なお、軸心を中心として、取付基板部100に対して回動可能な脚部200を任意の回動角（回動位置）で固定できるようにすることも可能である。任意の回動角で固定させる場合には、例えば、取付基板部100の軸部102と脚部200の軸受部201との接触面やその他の接触箇所の摩擦が大きくなるようにし、携帯電話機2を載置した使用状態時に、その回動角が固定されるようにすることによって実現可能である。

【0026】また、取付基板部100に対して、回動可能な脚部200が所定の回動角（位置）で固定されるよ

うにすることも可能である。図6は、本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態における部分的な断面図である。なお、図6に示す断面は、図3のA-B及び図4のC-Dによって規定される断面である。図6に示すように、取付基板部100及び脚部200のそれぞれに凸部104及び凹部203を設け、所定の回動角で凸部104と凹部203とが嵌合することによって、凸部104及び凹部203の相対的な位置関係によって定められた回動角で、脚部200を固定することが可能となる。また、凸部104又は凹部203を複数設けることにより、複数段階の回動角で脚部200を固定することが可能となる。

【0027】また、未使用時（突起部103を携帯電話機2の接続インターフェイスに挿着しない場合）には、取付基板部100の長手方向の軸（図3及び図4における水平方向）と脚部200の長手方向の軸（図3及び図4における水平方向）とが、平行となるような状態（以下、閉じた状態又は未使用状態と呼ぶ）で収容可能である。また、この閉じた状態で、取付基板部100と脚部200とが重なり合って携帯電話機用スタンド1がコンパクトになるよう、取付基板部100及び脚部200の形状が形成されることが好ましい。

【0028】また、脚部200には、切込部202が設けられている。この切込部202は、大きく2つの箇所に分類することが可能である。切込部202aは、取付基板部100に対して脚部200が回動する際に、脚部200が突起部103に衝突しないよう設けられたものであり、突起部103が脚部200の回動を妨げないようにになっている。また、切込部202bは、携帯電話機2の接続インターフェイスを突起部103に挿着して取付基板部100に固定する使用状態時に、携帯電話機2の筐体が脚部200にぶつからないよう設けられたものである。

【0029】次に、携帯電話機2の接続インターフェイスを突起部103に挿着して、携帯電話機を載置した状態について説明する。図7は、本発明の携帯電話機用スタンドによる携帯電話機の載置の第1の例を示す斜視図である。図7では、携帯電話機2の接続インターフェイスが、携帯電話機用スタンド1の突起部103に挿着され、携帯電話機が縦に置かれた状態が図示されている。このとき、携帯電話機2は、取付基板部100の底面及び脚部200の一部によって支持される。なお、特に、脚部200において荷重がかかる箇所は、軸心に対して反対側の端部付近であり、取付基板部100と脚部200の長手方向の軸における長さがほぼ同一の場合には、図5に示す角度 α を約 60° となるように、取付基板部100と脚部200との角度を固定することによって、最も確実に携帯電話機2を支持することが可能となる。

【0030】また、図8は、本発明の携帯電話機用スタンドによる携帯電話機の載置の第2の例を示す斜視図で

ある。図8では、携帯電話機2の接続インターフェイスが、携帯電話機用スタンド1の突起部103に挿着され、携帯電話機が横に置かれた状態が図示されている。このとき、携帯電話機2は、携帯電話機2の側面、取付基板部100の一部、脚部200の一部によって支持される。

【0031】また、図7及び図8に示すように、携帯電話機2の側面（取付基板部100の長手方向の軸と略平行な成分を有する側面）にカメラ3が設けられている場合には、本発明の携帯電話機用スタンド1をカメラスタンドとして利用することが可能である。特に、動画撮影機能やセルフタイマー機能など、ユーザが携帯電話機2から離れて携帯電話機2を載置した状態でカメラを利用する場合に、本発明の携帯電話機用スタンド1を利用することは有効である。

【0032】また、ユーザの使い勝手を考慮した場合、カメラ3や表示画面などが設けられた携帯電話機2の側面が水平方向よりも少し上向きとなるように、携帯電話機2が載置されることが好ましい。このことを考慮して、あらかじめ、携帯電話機2の仰角を定める要素の1つである取付基板部100の基板面101に、水平面に対する角度を設けるよう（すなわち、図6に示す角度 $\beta > 0$ となるよう）、取付基板部100や突起部103の成型を行うことも可能である。また、図7及び図8に示す携帯電話機の縦置き及び横置きを行った場合、取付基板部100と脚部200とによって作られる角度を微調整することによって、ユーザが、携帯電話機2の側面の仰角（すなわち、カメラ3や表示画面の向く方向）を微調整することも可能である。

【0033】なお、上記の実施の形態では、主に、底面部に接続インターフェイスが設けられた携帯電話機2の例について説明しているが、接続インターフェイスがその他の箇所に設けられている携帯電話機2に本発明の携帯電話機用スタンド1を使用することも可能であり、また、折り畳み式の携帯電話機2に本発明の携帯電話機用スタンド1を使用することも可能である。

【0034】また、本発明の携帯電話機用スタンド1の材質は特に限定されないが、携帯電話機用スタンド1の持ち運び易さを考慮して、携帯電話機用スタンド1自体の軽量化が可能な材質を用いることが好ましい。また、本発明の携帯電話機用スタンド1をストラップを介して携帯電話機2に取り付けることも可能である。この場合、ストラップを介して携帯電話機用スタンド1を取り付けたままの状態でも携帯電話機2の載置が可能となる長さ（すなわち、携帯電話機用スタンド1をストラップに付けたまま、その突起部103を携帯電話機2の接続インターフェイスに挿着することが可能な長さ）に、ストラップの長さが調節されていることが好ましい。

【0035】

【発明の効果】以上、説明したように、本発明によれ

ば、取付基板部と、取付基板部に設けられており、接続インターフェイスに挿入可能な形状に加工された突起部と、取付基板部上の一点を軸として軸支されており、軸を中心として回転可能である脚部とを有し、突起部を携帯電話機の接続インターフェイスに挿着することによって、取付基板部及び脚部を利用した携帯電話機の支持を可能とし、接続インターフェイスを有する携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう構成されているので、携帯電話機を確実に支持して、表示画面やカメラなどが設置された携帯電話機の所定の側面が所定の仰角を向くよう携帯電話機の縦置き又は横置きの載置を可能とし、また、小型かつコンパクトで持ち運びの可能な携帯電話機用スタンドを提供することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態において、取付基板部及び脚部が分解された様子を示す模式的な斜視図

【図2】本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態の模式的な斜視図

【図3】本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態の模式的な正面図

【図4】本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態の模式的な平面図

【図5】本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態において、取付基板部に対して脚部が回転する様子を示す模式的な平面図

【図6】本発明の携帯電話機用スタンドの実施の形態における部分的な断面図

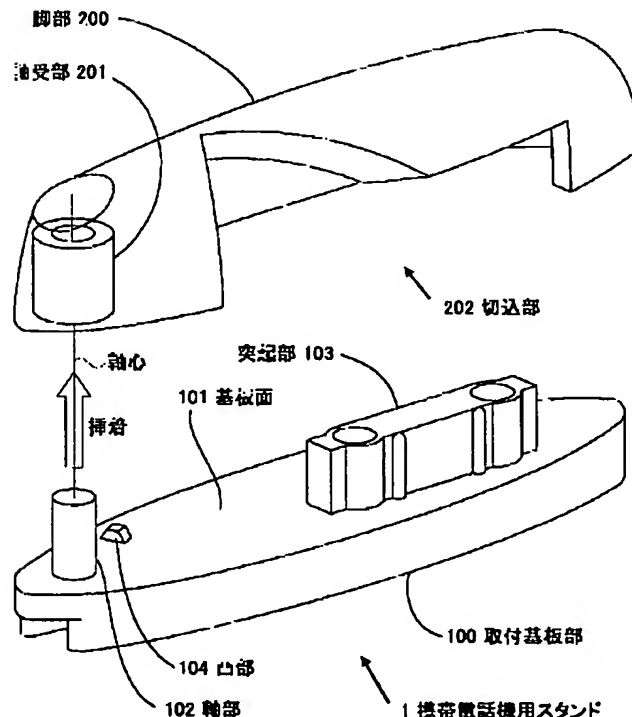
【図7】本発明の携帯電話機用スタンドによる携帯電話機の載置の第1の例を示す斜視図

【図8】本発明の携帯電話機用スタンドによる携帯電話機の載置の第2の例を示す斜視図

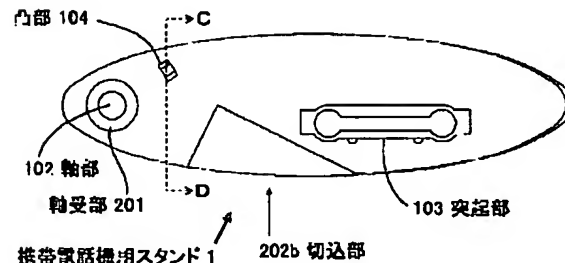
【符号の説明】

- 1 携帯電話機用スタンド
- 2 携帯電話機
- 3 カメラ
- 100 取付基板部
- 101 基板面
- 102 軸部
- 103 突起部
- 104 凸部
- 200 脚部
- 201 軸受部
- 202 切込部
- 203 凹部

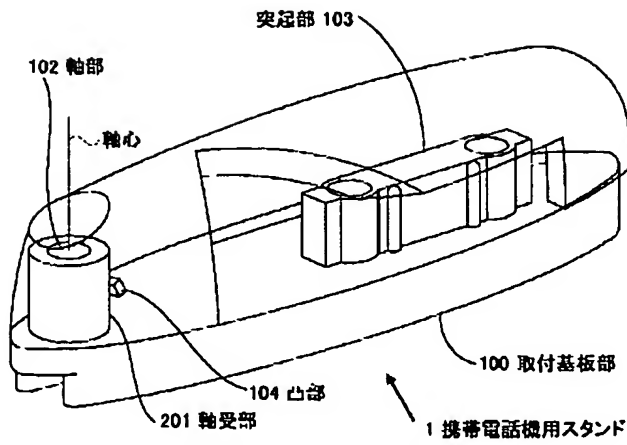
【図1】



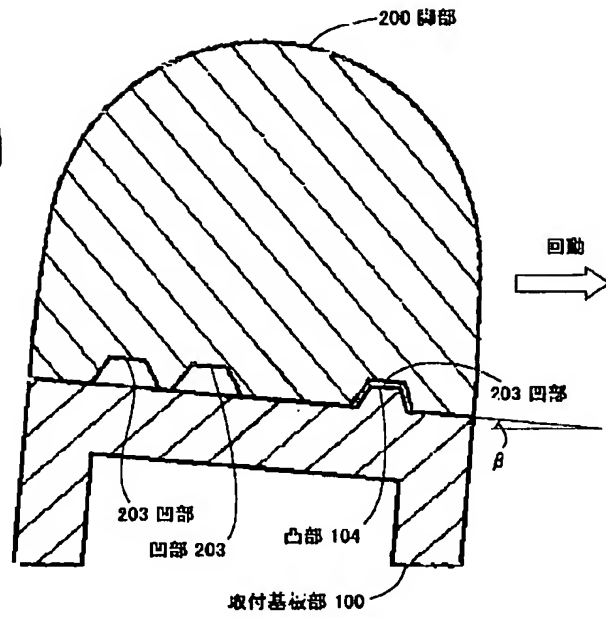
【図4】



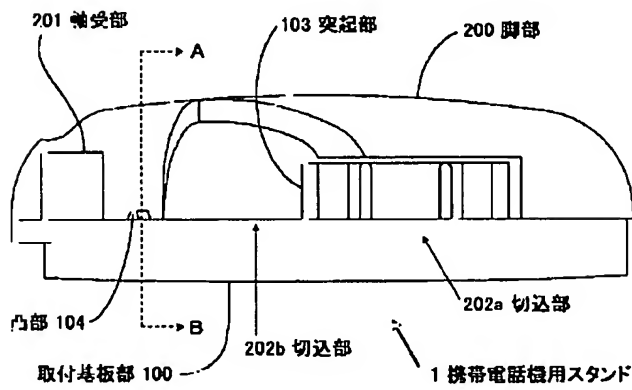
【図2】



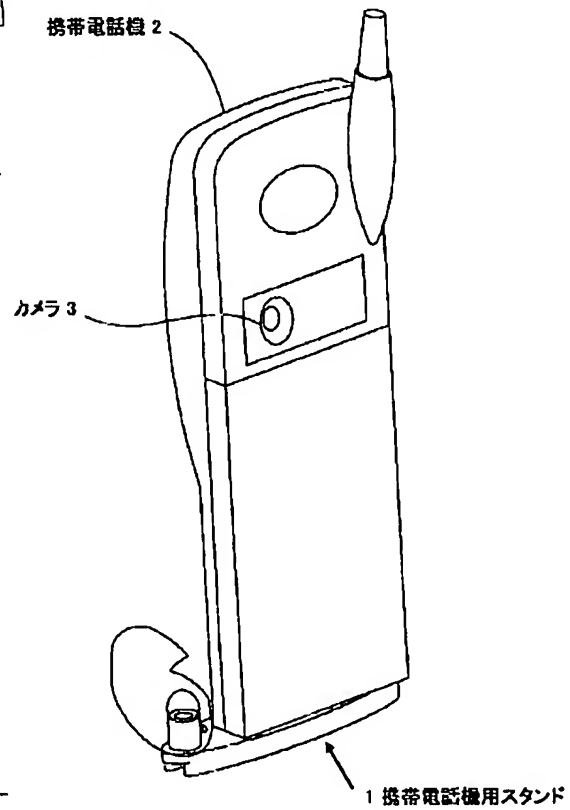
【図6】



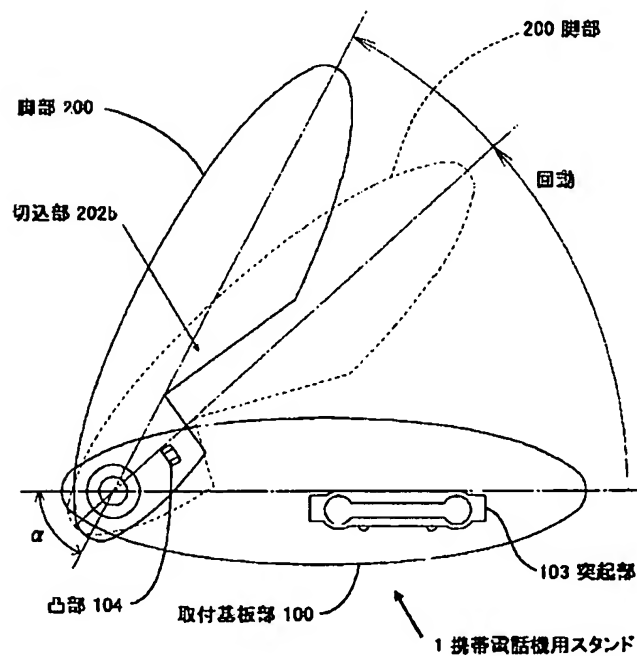
【図3】



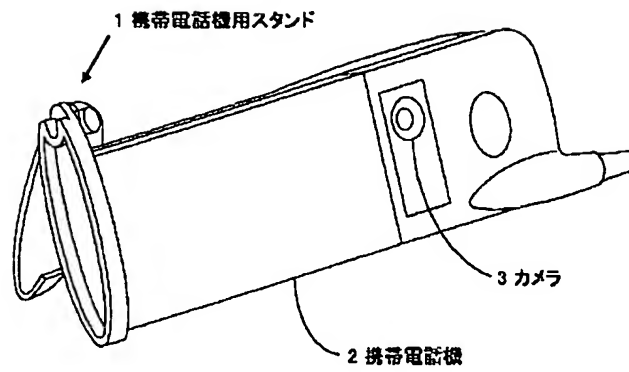
【図7】



【図5】



【図8】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record.**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.